



発行所 〒170-0004 東京都豊島区北大塚3-30-10 全管連会館 03(598)18957 全国管工事業協同組合連合会 毎月1回5日発行 毎号3頁 年間の送料:2,500円 (消費税・送料込) (但し会費は別冊に含む) URL: http://www.zenkanren.or.jp/

◆今後の主要(関連)行事予定◆ 11月2日(水) 全道大会(札幌市) 11月7日(月) 広報委員会(東京・WEB併用) 11月10日(木) 中部ブロック会議(三重) 11月18日(金) 近畿ブロック会議(兵庫) 11月21日(月) 事業委員会(東京・WEB併用) 第60回技能五輪全国大会・出場者が決定

◆今後の主要(関連)行事予定◆ 11月2日(水) 全道大会(札幌市) 11月7日(月) 広報委員会(東京・WEB併用) 11月10日(木) 中部ブロック会議(三重) 11月18日(金) 近畿ブロック会議(兵庫) 11月21日(月) 事業委員会(東京・WEB併用) 第60回技能五輪全国大会・出場者が決定

第351回理事会
・全管連組織等の見直し
令和5年7月からの新体制開始までのスケジュール等を確認
◆講演会◆
「最近の水道行政について」
(厚生労働省)



本会の第三百五十一回理事会は、十月十八日午後一時三十分から、東京都港区の品川プリンスホテル及びWEB併用にて開催された。
当日は、全国から理事九十二名(うち本人(会場六十五名、WEB十二名)、書面議決提出者十五名)が出席した。
理事会は、藤川会長の挨拶に続き、司会者より

本理事会が定足数を満たし適法に成立する旨の報告ののち、藤川会長が議長に就任し議事に入った。
第一号議案 支部長及び常設委員会委員の補充選任に関する件
本件について、岩野総務部長より、第六十二回通常総会(七月四日開催)における役員補充選任に

本件について、岩野総務部長より、第六十二回通常総会(七月四日開催)における役員補充選任に
第一号議案 支部長及び常設委員会委員の補充選任に関する件
本件について、岩野総務部長より、第六十二回通常総会(七月四日開催)における役員補充選任に

本件について、岩野総務部長より、第六十二回通常総会(七月四日開催)における役員補充選任に
第一号議案 支部長及び常設委員会委員の補充選任に関する件
本件について、岩野総務部長より、第六十二回通常総会(七月四日開催)における役員補充選任に

本件について、岩野総務部長より、第六十二回通常総会(七月四日開催)における役員補充選任に
第一号議案 支部長及び常設委員会委員の補充選任に関する件
本件について、岩野総務部長より、第六十二回通常総会(七月四日開催)における役員補充選任に

本件について、岩野総務部長より、第六十二回通常総会(七月四日開催)における役員補充選任に
第一号議案 支部長及び常設委員会委員の補充選任に関する件
本件について、岩野総務部長より、第六十二回通常総会(七月四日開催)における役員補充選任に

建設キャリアアップシステム処遇改善推進協議会
建設業の一人親方対策の推進
建設共・CCUS連携の利用促進
3つの重点課題の推進強化へ

国土交通省は十月六日、「建設キャリアアップシステム処遇改善推進協議会」の第二回会合を都内で開催した。
協議会(会長・蟹澤宏剛、副会長・芝浦工業大学教授)の第二回会合を都内で開催した。
協議会(会長・蟹澤宏剛、副会長・芝浦工業大学教授)の第二回会合を都内で開催した。

建設業における今後の担い手確保のため、建設キャリアアップシステムの利用促進を図ることが重要である。
建設業における今後の担い手確保のため、建設キャリアアップシステムの利用促進を図ることが重要である。
建設業における今後の担い手確保のため、建設キャリアアップシステムの利用促進を図ることが重要である。

建設業における今後の担い手確保のため、建設キャリアアップシステムの利用促進を図ることが重要である。
建設業における今後の担い手確保のため、建設キャリアアップシステムの利用促進を図ることが重要である。
建設業における今後の担い手確保のため、建設キャリアアップシステムの利用促進を図ることが重要である。

建設業における今後の担い手確保のため、建設キャリアアップシステムの利用促進を図ることが重要である。
建設業における今後の担い手確保のため、建設キャリアアップシステムの利用促進を図ることが重要である。
建設業における今後の担い手確保のため、建設キャリアアップシステムの利用促進を図ることが重要である。

建設業における今後の担い手確保のため、建設キャリアアップシステムの利用促進を図ることが重要である。
建設業における今後の担い手確保のため、建設キャリアアップシステムの利用促進を図ることが重要である。
建設業における今後の担い手確保のため、建設キャリアアップシステムの利用促進を図ることが重要である。

水牌

また新体制において、コンパクトな組織で風通し良く、活発な議論を行うため、理事を対象としたアンケート調査を行い、より適材適所での配置での積極的な事業運営を目指すこととしているとした。

また新体制において、コンパクトな組織で風通し良く、活発な議論を行うため、理事を対象としたアンケート調査を行い、より適材適所での配置での積極的な事業運営を目指すこととしているとした。

また新体制において、コンパクトな組織で風通し良く、活発な議論を行うため、理事を対象としたアンケート調査を行い、より適材適所での配置での積極的な事業運営を目指すこととしているとした。

また新体制において、コンパクトな組織で風通し良く、活発な議論を行うため、理事を対象としたアンケート調査を行い、より適材適所での配置での積極的な事業運営を目指すこととしているとした。

また新体制において、コンパクトな組織で風通し良く、活発な議論を行うため、理事を対象としたアンケート調査を行い、より適材適所での配置での積極的な事業運営を目指すこととしているとした。



INAX
空間を美しく整えるトイレ。
パブリック向けクイックタンク式床置便器

露出していた配線もホースも隠してすっきり。
コンパクトな奥行675mmでゆったり空間。
約20秒の短い洗浄間隔で混雑を緩和。

低層集合住宅用 複式メータボックス
樹脂製 クワトロ-II
メータユニット一体型で1つのメータボックスに最大4つの量水器を設置可能!
省施工 + 耐震化製品
樹脂製 クワトロ の2次側がバージョンアップ!

株式会社タブチ
0120-481-130
検索機能充実の WEBカタログ はホームページから!
検索

「暮らしのレスキューサービス」
トラブル防止のため広告審査を
強化へ

本人確認の強化、苦情情報に
よる取引停止を実施へ

トイレの修理、水漏れ・サービスの広告を出稿し
排管等の詰まりの修理、鍵の修理・交換、害虫・
害獣等の駆除など、日常
生活でのトラブルに事業
者が自宅を訪問し対処す
るいわゆる「暮らしのレ
スキューサービス」にお
いて、消費者トラブルが
増加していると独立行政
法人国民生活センターが
公表している。
これを受けて、ヤフ
ー(株)ではこの様な消
費者トラブルの増加を受
け、Yahoo!広告公式ホ
ームページからの申込み
で、暮らしのレスキュー

ヤフー(株)
までの提出要請基準に加
え、暮らしのレスキュー
サービスの企業には提出
を求めることとした。

不正の懸念のある広告主
に対し本人確認書類の提
出を求めたが、これ
十月号四面参照。

建設キャリアアップシステム
処遇改善推進協議会

今後の重点課題について

国交省

第二回建設キャリアア
ップシステム処遇改善推
進協議会(十月六日開催)
で提示された今後の重点
課題(①建設キャリアア
ップシステムの推進②建
設業の一人親方対策の推
進③建退共・CCUS連
携の利用促進)の概要は
以下の通り。
1. 建設キャリアアップ
システムの推進
建設キャリアアップシ
ステムを通じて、技能者
が技能・経験に応じて適
切に処遇され働き続けら
れる環境を実現し、建設

業が「地域の守り手」と
して将来にわたり持続的
な役割を担っていくため
に以下の取組を実施す
る。
(1) 建設キャリアアッ
プシステムの活用推進
▽更なる登録者の増加に
向けて、技能者が現場で
CCUSを活用できるよ
うに元請企業による環境
整備を強化する。
(2) 他制度との連携強
化による機能の充実
▽建退共の電子申請方式
による掛金納付との連携
により、退職金充当の効

率化を図る。
▽公共工事における週休
二日工事の達成状況の確
認等、CCUSの現場管
理機能の充実を図る。
(3) CCUSを活用し
た技能者の処遇改善
▽能力評価制度との連動
を通じて、技能レベルを
反映した手当支給を促進
すること、技能者の処
遇改善を図る。
2. 建設業の一人親方対
策の推進
建設業許可・更新の社
会保険加入要件化等を契
機とした、技能者の一人
親方(個人事業主)化を

進める動きに注視し、技
能者の処遇改善と法定福
利費等を適正に負担する
企業による公平・健全な
競争環境の確保のため、
以下の取組を実施する。
(1) 働き方自己診断チ
ェックリストの活用促進
▽一人親方の就労状況に
ついて、適切な請負契約
となっているかどうかを
判断するツールである
「働き方自己診断チェッ
クリスト」のより一層の活
用促進を図り、雇用契約
が適切と考えられる一人
親方を雇用契約へ誘導す
るよう働きかける。
(2) 建設業の一人親方
問題に関する検討会にて
示された今後の方針に係
る検討

し、利用の促進を図る。
(2) 公共工事における
発注者による掛金納付の
履行確認の徹底
▽公共工事において、発
注者により実施すること
となっている、建設事業
者の掛金納付の履行確認
を徹底し証紙貼付方式並
びに電子申請方式におけ
る適正な掛金納付を推進
する。
3. 建退共・CCUS連
携の利用促進
建退共・CCUS連携
の利用を促進し、技能者
の退職金掛金納付を効率
化することにより、就労
実績に応じた退職金の支
払がなされるよう、以下
の取組を実施する。
(1) 建退共・CCUS
連携の利用促進
▽建退共の掛金納付にお
ける電子申請方式及びC
CUS連携について周知

低額な掛金で労災・
工事起因するリス
クを包括保障
全管連の
団体保障制度
・法定外労働災害補償制度
・管工事賠償補償制度

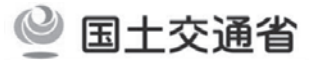
令和4年度給水装置工事主任技術者
現地研修の開催日程

令和4年10月27日現在(地区順、開催予定も含む)

開催地	開催都市	開催日	受講者
1 岩手県	北上市	令和5年 1月27日(金)	募集 開始前
2 山形県	山形市	6月8日(水)	93
3 栃木県	大田原市 宇都宮市	9月1日(木) 9月15日(水)	27 35
4 千葉県	千葉市	6月16日(木)	74
5 埼玉県	さいたま市	令和5年 2月16日(木)	募集 開始前
6 山梨県	甲府市	8月25日(木)	45
7 富山県	富山市	6月15日(水)	32
8 石川県	金沢市	8月9日(火)	48
9 静岡県	静岡市	11月22日(火)	開催前
10 奈良県	奈良市	10月7日(金)	25
11 高知県	高知市	12月3日(土)	開催前
合計			379

給水装置工事主任技術
者研修は、給水装置工事
研修の受講状況は更新時
事業者の五年更新制度に
確認すべきとされた項
目の一つである。研修修
了者は技術者証により証
書の最新の技術や制度の
明される。
本研修は、そのために
実施されており、給工財
団と連携を図り積極的に
事業展開しているの
で、現地研修を開催希望さ
れる場合は全管連事務局
(電話〇三二五九八一
八九五七)までご連絡を
お願いします。

CCUSの更なる普及に向けた重点的取組



元請による現場利用の促進
(元請によるカードリーダー設置等)

公共工事等におけるインセンティブ措置

- ◎ 直轄工事におけるモデル工事の実施(WTO工事等)
- ◎ 都道府県では、36道府県が企業評価を導入
政令指定都市は14市が企業評価を導入
- ◎ 経営事項審査において、全建設工事または全公共工
事の現場におけるカードリーダー設置等に対して加点
措置を施行し(来年1月)、現場利用をさらに促進

建退共制度とのデータ連携による掛金納付の簡略化

- ◎ 元請や1次下請が、CCUSの就業データを建退共の
掛金納付と連携できる機能を供用し、事務を簡略化
※今夏から、元請や1次下請が直接にCCUSの就業実績データを建退共
の掛金納付の申請に活用できるシステムを供用

技術者専任要件の緩和

- ◎ 監理技術者等の現場兼任を認める要件に、CCUS等
による施工体制の把握を位置づけることを検討

労務費や処遇改善への展開

労務費調査との連携 (技能者の技能経験に応じた労務費)

- ◎ 労務費調査において、CCUS技能者の技能・経験別
の賃金実態を調査し、レベル別の賃金目安を示すな
ど、労務費と能力評価を連携
※ 令和3年度の労務費調査では、CCUS登録技能者(レベル4)の平均賃金は
CCUS登録技能者(レベル1~3)より約14%高い実態

技能レベルを反映した手当て支給の普及

- ◎ CCUSの能力評価等を企業独自の手当てに反映する
取組を水平展開(現在、20社を超える大手・中堅ゼネコン等で導
入又は検討。地場企業、専門工業業にも取組の広がり。)

公共発注者による週休2日工事での活用

- ◎ 公共発注者が、CCUSの管理機能を用いて、週休2日
工事における達成状況を円滑に確認できる機能を供用
(公共発注者による閲覧機能を内製化) ※令和4年秋から供用予定

【カードリーダー等の購入等に係る経費の助成】 CCUSを活用した雇用環境整備を実施する建設事業主団体に対してカードリーダーの購入等に係る経費を助成(厚労省)



134社が出展し盛況の会場

第54回管工機材・設備総合展が開催される

1万7,983名が来場
全管連もブース出展しPR



テープカットを行う藤川会長(右端)



(右から)全管連ブースを訪れた馬場副会長、原副会長、藤川会長、奥村理事

全管連も、機関紙(誌)等発行物や組合PRチラシ等をブースに展示し、管工業界の全国団体としての活動をPRした。本会ブースには多くの業界関係者のほか、全国から会員組合員も訪れ、熱心に見学された。

第五十四回管工機材・設備総合展(共催・東京都管工事工業協同組合、東京都、東京管工機材商業協同組合、本会、全国管工機材商業連合会)が、十月十九日から二十一日までの三日間にわたり東京都港区の東京都立産業貿易センター浜松町館で開催され、一万七千九百八十三名の来場者が訪れた。十九日は、全管連より



全国会議



来場者で賑わう水道展

十一月の三日間に亘り最新の水道管機材等が一堂に会する名古屋水道展(日本水道工業団体連合会主催)が開催された。二月には、シンポジウム、研究発表会が行われた。なお、会員提出問題では、特に全管連関係で「配水管等の耐用年数の見直しについて」、「電磁式を含む水道メーターの検定有効期間の見直しについて」(全文は十月号)が問題提起され、討議のうえ、国への要望が採択された。

愛媛県松山市の東京第一ホテル松山において令和五年二月十八日に表彰式が行われ、賑わいを見せた。

◇日本水道協会 令和4年度全国会議◇
「配水管等の耐用年数の見直しについて」等4分野24題の等会員提出議案を討議
・厚生労働大臣表彰式を実施
(公社)日本水道協会に亘り、愛知県名古屋市の令和四年度全国会議のポर्टメッセなごやにおいて開催された。

が全管連代表として出席した。令和四年度生活衛生事業功労者(水道関係功労者)厚生労働大臣表彰式では、厚生労働省より十月十二日付で公表された受賞者六十三名のうち四十六名が表彰された。本会関係で今年受賞された方は別掲のとおり。また、全国会議と同会場のポर्टメッセなごやにおいて、十九日から二十一日まで三日間、男副会長(愛知県連会長)が全管連代表として出席した。

○全管連新年賀詞交歓会(令和五年一月十七日)内において表彰
渡邊守之助氏(全管連推薦)
全国管工事業協同組合連合会監事、神奈川県管工事協同組合連合会理事、神奈川県管工事協同組合連合会副理事長、豊建設(株)代表取締役社長、岡田明彦氏(全管連推薦)
全国管工事業協同組合連合会理事、岐阜県管備工業協同組合専務理事、岡田産業(株)代表取締役



第37回全管連四国ブロック会議 8議案を討議

一、議案
①令和三年度事業報告並ラウンアラザホテル松山において開催され、およそ四十名が出席した。当日の議題及び討議された各県支部提案議題以下のとおり。

愛媛県管工事協同組合連合会理事、今治市管工事業協同組合代表理事、(有)近代設備工業代表取締役
河原 清氏
愛媛県管工事協同組合連合会理事、八幡浜市管工事業協同組合理事、三原設備(株)代表取締役
三原光孝氏
愛媛県管工事協同組合連合会理事、八幡浜市管工事業協同組合理事、三原設備(株)代表取締役

名古屋水道展に出展
名古屋水道組合と共同で出展
「管工事の仕事紹介動画・リクルート編」を上映
全管連は、本水道展に、名古屋指定水道工事業店協同組合(理事長・穂刈泰男氏)の協力を頂き、共同でブースを出展した。

全管連は、本水道展に、名古屋指定水道工事業店協同組合(理事長・穂刈泰男氏)の協力を頂き、共同でブースを出展した。ブースには、災害時に備える全管連の応急復旧活動や藤川幸造会長の岸田総理表敬訪問のパネル等展示したほか、業界PR動画「未来を繋げる管工事が君達を待っている」を上映。管工事業界

の全国団体としての活動をPRし、藤川会長も視察した。また、名古屋水道協会は防災訓練に参加された様子のパネルを展示した。
十九日のオープニングセレモニーでは、厚生労働省の名倉良雄水道局長、名古屋上下水道局長、飯田 貞局長、日本水道協会の大森雅夫副会長、水団連の木股昌俊会長の四名が、テープカットを行った。

Quality, Safety & Originality
戸建て、集合住宅に
メータセットシリーズ
逆止弁
メータセット-3
(逆止弁を上から交換可能)
前澤給装工業株式会社
本社 〒152-8510 東京都目黒区藤番二丁目14番4号
Tel.(03)3716-1511(代表) https://www.qso.co.jp/

全管連ブースを訪れた穂川副会長。ブースは大規模災害に対する取り組みを展示し、来場者に広くPRした
来年度全国会議は近代水道創設125周年を迎える東京都で開催される



浄化槽大会
浄化槽の日実行委員会主催の「浄化槽の日」受賞者は五十五名で、うち環境大臣表彰三十一名、国土交通省表彰六名、同省住宅局長表彰二名、環境

**第36回「浄化槽の日」
本会推薦の国土省局長表彰受賞者を含む功労者55名が受賞**
十月一日の「浄化槽の日」は、この日を中心として、全国各地で浄化槽の普及促進のための催しが行われる。中央行事である第36回全国浄化槽大会(浄化槽の日記念式典・下ヒル市ヶ谷で盛大に行われた。また、今年度の「浄化槽の日」受賞者は五十五名で、うち環境大臣表彰三十一名、国土交通省表彰六名、同省住宅局長表彰二名、環境

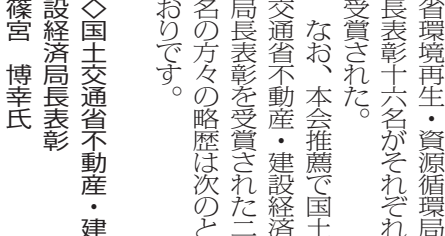


顕彰式典
「優秀施工者国土交通大臣顕彰(建設マスター)」は、建設産業の第一線でものづくりに直接従事している建設技能者の中から、特に優秀な技能・技術を持ち、後進の指導・育成等に多大な貢

令和4年度
**優秀施工者国土交通大臣顕彰
・ 青年優秀施工者不動産・建設
経済局長顕彰
本会推薦の3名が受賞**
優秀な技能・技術を持ち、後進の指導・育成等に多大な貢献をされている方を国土交通大臣が顕彰する。顕彰式典は、十月十八日に東京都千代田区のみうらひホールにおいて、石井浩郎副大臣臨席の下、挙行された。
「優秀施工者国土交通大臣顕彰(建設マスター)」は、建設産業の第一線でものづくりに直接従事している建設技能者の中から、特に優秀な技能・技術を持ち、後進の指導・育成等に多大な貢



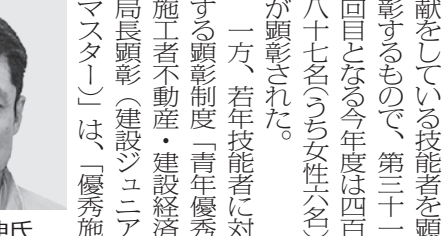
村上 和志氏
勤務先住所：愛媛県松山市。愛媛県管工事協同組合連合会理事、松山市管工事業協同組合副理事長、恒和設備工業(株)代表取締役。
◇「浄化槽の日」第三十六回全国浄化槽大会標語
入選作品
○最優秀賞
浄化槽 くらし潤す水守る
○優秀賞
浄化槽 新時代へ 水から(自ら)できるSDGs
浄化槽で SDGs わが家から
ポクン家は SDGs へ 浄化槽



篠宮 博幸氏
勤務先住所：徳島市。徳島市指定上下水道工事店協同組合、三式典に先立ち、建設産業人材確保・育成推進協議会による作文コンクール「私たちの主張」及び「高校生の作文コンクール」の大臣賞表彰式が国土交通省にて行われ、式典では受賞者代表による作品発表も行われた。



久富 徹也氏
勤務先住所：徳島市。徳島市指定上下水道工事店協同組合、三式典に先立ち、建設産業人材確保・育成推進協議会による作文コンクール「私たちの主張」及び「高校生の作文コンクール」の大臣賞表彰式が国土交通省にて行われ、式典では受賞者代表による作品発表も行われた。



中谷 久信氏
勤務先住所：徳島市。徳島市指定上下水道工事店協同組合、三式典に先立ち、建設産業人材確保・育成推進協議会による作文コンクール「私たちの主張」及び「高校生の作文コンクール」の大臣賞表彰式が国土交通省にて行われ、式典では受賞者代表による作品発表も行われた。

方々の略歴は次のとおりです。
○優秀施工者国土交通大臣顕彰(建設マスター)
大田 顕彰(建設マスター)
木村 光伸氏
勤務先住所：東京都豊島区。東京都管工事業協同組合(株) 山口工業 工事長。
久富 徹也氏
勤務先住所：徳島市。徳島市指定上下水道工事店協同組合、三式典に先立ち、建設産業人材確保・育成推進協議会による作文コンクール「私たちの主張」及び「高校生の作文コンクール」の大臣賞表彰式が国土交通省にて行われ、式典では受賞者代表による作品発表も行われた。

「建設マスター」及び「建設ジュニアマスター」の顕彰基準等について
1. 建設マスターの顕彰基準
(1) 顕彰基準
① 技術・技能が優秀であること
② 技術開発・施工の合理化を図り、かつ建設工事に相当な実績があること
(特許・実用新案の開発、新工法改良工法の提案・実施、施工に関する個人表彰、大規模工事の施工実績など)
③ 後進の指導・育成に努めていること(職業訓練指導員の資格保有、技能検定委員、指導育成の功績に関する個人表彰、社内OJTの実施など)
④ 工事施工において安全・衛生の向上に貢献していること(厚生労働大臣からの安全優良職長顕彰、安全に関する個人表彰、無事故期間など)
⑤ 他の建設現場従業者の模範たること(優秀

① 技術・技能が優秀であること
② 技術開発・施工の合理化を図り、かつ建設工事に相当な実績があること
(特許・実用新案の開発、新工法改良工法の提案・実施、施工に関する個人表彰、大規模工事の施工実績など)
③ 後進の指導・育成に努めていること(職業訓練指導員の資格保有、技能検定委員、指導育成の功績に関する個人表彰、社内OJTの実施など)
④ 工事施工において安全・衛生の向上に貢献していること(厚生労働大臣からの安全優良職長顕彰、安全に関する個人表彰、無事故期間など)
⑤ 他の建設現場従業者の模範たること(優秀

水道工事店協同組合、中筋建工(株) 職長。
式典に先立ち、建設産業人材確保・育成推進協議会による作文コンクール「私たちの主張」及び「高校生の作文コンクール」の大臣賞表彰式が国土交通省にて行われ、式典では受賞者代表による作品発表も行われた。

建設マスター、建設ジュニアマスターについて

優秀施工者国土交通大臣顕彰 (建設マスター)

- 「ものづくり」に直接従事している建設技能者の中から、特に優秀な技能・技術を持ち、後進の指導・育成に多大な貢献をしている方を国土交通大臣が顕彰する。
- 「ものづくり」に携わる方の誇りと意欲を増進させるとともに、その社会的評価の向上を図ることを目的とする。

<制度概要>
○対象
建設現場において工事施工に直接従事している個人
○要件
①建設現場業務に20年以上直接従事
②年齢40歳以上65歳以下
(相当の理由がある場合に限り、35歳以上40歳未満及び66歳以上の方も対象)
③自己の責任に関する無事故期間が3年以上

○顕彰基準
①技能・技術が優秀であること
②工事施工の合理化等に貢献していること
③後進の指導育成に努めていること
④安全・衛生の向上に貢献していること
⑤他の建設現場従業者の模範となっていること
○選考方法
建設業者団体、都道府県及び地方整備局等からの推薦を受けた方を審査委員会において選考

<被顕彰者数>
○合計人数
10,984人(平成4年~令和2年)
※女性被顕彰者数の合計50人
○直近3年間
422人(第27回・平成30年度)
456人(第28回・令和元年度)
455人(第29回・令和2年度)

青年優秀施工者不動産・建設経済局長顕彰 (建設ジュニアマスター)

- 技能・技術が優秀であり、将来一層の活躍が期待される方を不動産・建設経済局長が顕彰する。
- 建設マスターに達するまでの技能の向上のインセンティブを与えると同時に、建設技能者のキャリアアップステージの強化を図ることを目的とする。

<制度概要>
○対象
建設現場において工事施工に直接従事している個人
○要件
①建設現場業務に10年以上直接従事
②年齢39歳以下
(相当の理由がある場合に限り、40歳以上の方も対象)
③自己の責任に関する無事故期間が3年以上

○顕彰基準
①技能・技術が優秀であること
②工事施工の合理化等に貢献していること
③将来その活躍が一層期待されること
④安全・衛生の向上に貢献していること
⑤他の建設現場従業者の模範となっていること
○選考方法
建設業者団体からの推薦を受けた方を審査委員会において選考

<被顕彰者数>
○合計人数
639人(平成27年~令和2年)
※女性被顕彰者数の合計25人
※ジュニアマスターは平成27年度に新設された
○直近3年間
101人(第4回・平成30年度)
105人(第5回・令和元年度)
109人(第6回・令和2年度)

令和4年度 給水装置工事主任技術者試験 解答速報
全国管工事業協同組合連合会 作成

Table with 7 columns: Question No., Answer No., Question Title, Answer No., Question Title, Answer No., Question Title. Contains 14 rows of exam questions and answers.



試験会場(東京)

試験会場(東京) (公財)給水工事技術 国八地区十試験地 北海 道(札幌市)、東北(仙 台市)、関東(新宿区、 横浜市)、中 部(名古屋 市)、関西 (大阪市)、 中国四国 (広島市)、 九州(福岡 市)、沖縄 (那覇市)に おいて実施 し、一万二 千百二十名 (受験率八 六・二%)の 発表と同時にホームページに発表する解答をこ 確認してください。

11月5日(土)に技能五輪全国大会 配管職種競技が千葉県幕張メッセで 開催へ 34名の青年技能者の活躍に期待 十一月四日(金)から 十一月七日(月)の四日 間にわたり千葉県千葉市 幕張メッセ等において 開催される第六十回技能 五輪全国大会(配管職種) の参加者は三十四名(うち女性二名)となった。 (別掲参照) この大会は、二十三才 以下の国内の青年技能者 を対象に、その技能レベルの日本一を競い合う競 技大会である。 本大会は有観客で開催 するが、新型コロナウイルス による影響で、開催 協力をしている。 また、同職種に参加す

る本会所属員企業の選手 一人に五万円の助成を 行っており、十月上旬、 都道府県支部を通じて案 内を送付した。 ○大会概要 1、配管職種の競技会場 幕張メッセ(千葉県千 葉市美浜区中瀬二一) 2、日程 十一月四日(金) 競技 会場下見。開会式(イン ターネット配信)。 十一月五日(土) 競技、 水圧審査。 十一月七日(月) 成績 発表、閉会式。

第60回技能五輪全国大会(配管職種)参加者名簿

■は全管連会員

Table with 4 columns: No., 都道府県, 氏名, 性別, 所属, 全設研在校中, 所属組合名(全管連会員). Lists participants from various prefectures like Hokkaido, Aomori, Iwate, etc.

令和4年度
第一次検定合格率42.9%
合格者数7,231人

十月六日、(一財)全数七千二百三十一名で、国建設研修センターと国合格率は四二・九%と土木通省は、さる九月四日(昨年度は二四・〇%)に実施した令和四年度一級管工事施工管理技術検定「第一次検定」の合格者を発表した。

受検者全員には合否通知書を送付する。また、不合格者には不合格の旨及び成績の通知をする。合格者七千二百三十一名の属性は以下の通りである。

①試験地別
 東京三七・七%、大阪一六・二%、名古屋一一・七%、福岡一一・二%、北海道一・一%、東北一・一%、関東一・一%、中部一・一%、近畿一・一%、中国一・一%、四国一・一%、沖縄一・一%。

②勤務先別
 知事許可管工事三・九%、大臣許可管工事一・七%、大臣許可その他八・九%、知事許可その他六・九%等。

③年齢別
 二十五歳～二十九歳二〇・三%、三十歳～三十四歳一八・六%、四十五歳～四十九歳一五・八%、三十五歳～三十九歳一四・八%等。

④男女別
 男性九三・五%、女性六・五%。

⑤学歴別
 大学四八・八%、高等学校三四・七%、短大・高専一一・一%、中学校五・〇%等。

第一次検定の合格者には、「一級管工事施工管理技術検定」の称号が付与される。また、第一次検定に合格した技師のうち、主任技術者の資格を有する者は、監理技術者補佐として職務を行うことができるようになる。所定の実務経験を積み第二次検定まで合格すると、監理技術者として職務を行うことができるようになる。

第二次検定の受検については、第一次検定の合格証明書がなくても合格通知書により申込ができる。

なお、本会機関紙・全管連ジャーナル十一月号に「二〇二二年一級管工事施工管理技術士一次試験の総評について」が掲載されている。

1級管工事施工管理技術検定 学科試験、第一次検定実施状況

年度	受検者数	合格者数	合格基準	合格率
平成24年度	15,361	5,585	60.0	36.4%
平成25年度	16,392	6,384	60.0	38.9%
平成26年度	16,114	6,987	60.0	43.4%
平成27年度	16,517	8,458	60.0	51.2%
平成28年度	16,578	8,130	60.0	49.0%
平成29年度	17,132	7,579	60.0	44.2%
平成30年度	16,473	5,471	60.0	33.2%
令和元年度	16,838	8,769	60.0	52.1%
令和2年度	13,531	4,738	60.0	35.0%
令和3年度	15,827	3,792	60.0	24.0%
令和4年度	16,839	7,231	60.0	42.9%

組合主催の防災訓練を実施

― 参集訓練、応急復旧訓練のほか
 今年度は新たに道路啓開訓練を実施 ―



配水管小管部分の漏水復旧訓練



道路啓開訓練



松本理事長による講評



視察に訪れた管機連の橋本会長と全管連の原総務・災害対策担当副会長

東京都連の三多摩管工事協同組合(理事長・松本正美氏)は十月一日、組合関係者、東京都議会、東京都水道局多摩水道改革推進本部の幹部や報道関係者が見守るなか、国営昭和記念公園(東京都立川市)で組合主催の「防災訓練」を実施した。

同組合では様々な災害訓練、応急復旧訓練(配水管小管部分の漏水復旧訓練、給水管岐部分の漏水復旧訓練、給水管配管部分の漏水復旧訓練)、道路啓開訓練を実施した。道路啓開訓練は道路に残っている放置車両、倒壊建物、土砂やがれきを処分して被災地へ向かう訓練で、今回新たに実施された。

また、同組合と相互応援協定を締結している神奈川県管工事業協同組合(理事長・野崎徹氏)他、東京都管工事業協同組合(理事長・宮崎文雄氏)、宇都宮市管工事業協同組合(理事長・中村勝氏)の近隣組合が視察した。全管連からは、原宣幸総務・災害対策担当副会長(神奈川県連)、服部愛一郎災害対策担当副会長(神奈川県連)が出席した。

災害対策本部長の松本理事長は、訓練後の講評で「水道は生活に無くてはならないもの。その一翼を担う我々は水道局等との連携を密にし、早期の復旧を行っていかねばならない。」と力を込めた。

第32期 常設委員会

令和4年10月18日

- 会長:藤川幸造(富山県連)
- 筆頭副会長:白倉 進(千葉県連)
- 副会長:佐藤安幸(北海道連)、佐々木英樹(岩手県連)、大熊泰雄(埼玉県連)、宮崎文雄(東京都連)、原 宣幸(神奈川県連)、加藤大二(新潟県連)、穂刈泰男(愛知県連)、馬場博嗣(京都府連)、前田隆司(大阪府連)、角田壽郎(兵庫県連)、高橋 肇(岡山県)、櫻井健吾(愛媛県連)、藤 成徳(福岡県連)、岩永堅之進(長崎県連)

※下線:新任 ※役員名のみ下線:同一組合からの選出の場合

No.	部門	担当副会長	部長	副部長	委員長	副委員長	委 員		
1	総務	原 宣幸 (神奈川県連)	岩 野 隆 一 (東京都連)	工 藤 光 明 (熊本県連)	篠 野 義 秀 (徳島県連)	山 崎 正 寛 (長野県連)	池 田 篤 司 (北海道連)	坂 本 憲 昭 (青森県連)	井 上 環 (宮城県連)
							丸 山 晴 雄 (神奈川県連)	星 野 護 (東京都連)	富 田 行 雄 (福井県連)
							石 田 博 巳 (愛知県連)	谷 口 学 (滋賀県連)	水 野 博 巳 (奈良県連)
							小 向 俊 和 (和歌山県連)		
2	経 理	岩 永 堅 之 進 (長崎県連)	石 田 賢 司 (茨城県連)	松 原 文 司 (福島県連)	村 田 信 吾 (北海道連)	五十 嵐 隆 (東京都連)	中 村 勝 (栃木県連)	中 村 猛 (埼玉県連)	鈴 木 賢 治 (千葉県連)
							北 川 雅 一 朗 (石川県連)	川 島 吉 博 (岐阜県協)	奥 村 昇 三 (京都府連)
3	経 営	馬 場 博 嗣 (京都府連)	和 田 均 (栃木県連)	小 柳 潤 一 (新潟県連)	松 尾 浩 充 (福岡県連)	荒 川 晶 一 (岐阜県協)	白 田 眞 人 (山形県連)	池 田 好 男 (茨城県連)	小 松 隆 弘 (千葉県連)
							小 池 勝 (愛知県連)	服 部 愛 一 郎 (静岡県連)	木 村 之 彦 (大阪府連)
4	広 報	宮 崎 文 雄 (東京都連)	藤 原 和 彦 (三重県連)	石 田 隆 (神奈川県連)	岡 田 章 (埼玉県連)	津 村 憲 志 (大阪府連)	阿 部 聡 (北海道連)	太 田 博 之 (秋田県連)	岡 本 和 也 (千葉県連)
							上 杉 貴 志 (東京都連)	金 内 義 久 (新潟県連)	岡 田 明 彦 (岐阜県協)
5	事 業	藤 成 徳 (福岡県連)	鹿 野 淳 一 (山形県連)	高 原 豊 明 (広島県連)	渡 辺 才 司 (東京都連)	宮 本 正 一 郎 (愛媛県連)	斉 藤 聡 (北海道連)	後 関 正 裕 (群馬県協)	中 嶋 栄 一 (神奈川県連)
							雨 宮 正 (甲府)	柴 田 有 彦 (富山県連)	坂 明 憲 (愛知県連)
6	技 術	穂 刈 泰 男 (愛知県連)	松 本 正 美 (東京都連)	若 荷 谷 豊 (石川県連)	大 橋 保 鎌 (栃木県連)	鎌 田 幸 太 郎 (静岡県連)	龍 後 英 幸 (北海道連)	鴫 田 勇 (埼玉県連)	新 家 功 一 (東京都連)
							大 野 茂 (愛知県連)	原 田 猛 (兵庫県連)	宇 田 川 俊 宏 (鳥取県連)
							中 川 悟 (香川県連)	林 和 義 (福岡県連)	織 戸 和 彦 (大分県連)
							鈴 木 慶 一 (技術参与)	安 田 一 章 (技術参与)	熊 野 建 城 (技術参与)
							永 井 康 敏 (技術参与)		

災害対策担当理事:原 宣幸(神奈川県連)、松原文司(福島県連)、服部愛一郎(静岡県連)、津村憲志(大阪府連)、工藤光明(熊本県連)

代表監事:木村 平(東京都連)、監事:関根州一(埼玉県連)、小関正幸(千葉県連)、渡邊宇之助(神奈川県連)、安井 健(愛知県連)、福田悦雄(員外)

2023年版全管連手帳

2023年版「全管連手帳」

この一冊があなたのお役に立ちます

仕事に役立つ資料満載!
JISの改正等に対応!
管工事に従事する全国の皆様にご
ぜひ、おすすめします。



見やすく、使いやすい!2色刷り。
豊富な技術資料の内容がますます充実。
お求めやすいサービス価格で提供!
お届けはスピーディー!11月中にはお手元へ。

ここに社名・電話番号を印刷いたします

全管連

管工事に従事する全国の皆様から毎年ご好評をいただいている、業務に役立つ資料満載の「2023年版 全管連手帳」の申込受付中です。

手帳は作業着のポケットに入るハンディな大きさで、現場に役立つ基礎資料が満載です。

お申込は、地元組合か郵便振替(口座番号〇〇〇〇〇〇一〇一六八八六一四)又は現金書留郵便にて冊数を明記のうえ、代金を送料ともに全管連までお送り下さい。申込書は本会ホームページ

(http://www.zankanren.or.jp/issue-books/)にダウンロードできます。大きさは縦14・5cm×横8cm厚み1cm。

1、頒布価格(消費税込) 一部八〇〇円、百部以上一部につき七〇〇円、五百部以上一部につき六五〇円。

2、送料 一部〜二部 二九〇円、三部〜四部 四一〇円、五部〜十部 七三〇円、十一部〜九十九部申込部数×一〇円、十七五〇円、百部以上送料無料。

3、名入れサービス 五十部以上は、社名等の印刷をサービスいたします。印刷は社名・電話番号のみで、住所は印刷できません。

4、設備工事技術関係資料 管材料(鋼管、銅管等)、給水(衛生器具、水栓の流量等)、ポンプ電動機、消火(設置基準、和六年度企業団の設立、

放水性能)、給湯(電気温水器等)、排水(屋外排水管等)、尿尿浄化槽等

奈良県管工事業協同組合(理事長・水野博巳氏)は十月七日、奈良市で第七回奈良県内上下水道組合全体会議を開催した。

奈良県管工事業協同組合(理事長・水野博巳氏)は十月七日、奈良市で第七回奈良県内上下水道組合全体会議を開催した。

当日は奈良県水道局、県内の水道事業者の関係職員や奈良県連合会から約五十名が参加し、泉域水道一体化について意見交換を行った。

令和七年度から事業開始される。災害時の対応や水道施設の老朽化、一体化に伴う課題などについて水道事業者と管工事業組合が話し合いを重ねたいと挨拶を行った。

奈良県水道局の泉域水道一体化準備室長から「泉域水道一体化実現に向けて」と題して、説明が行われた。意見交換では、企業団の組織体制・



管理運営方法、準備会事務局で議論されている内容・方向性や各組合・水道事業者からの現状報告などが行われた。

「みらい市2022」を主催する本会賛助会員の橋本総業(株)並びに関連メーカー等により組織される「みらい市」の主催する「標記展示会」が、設備機器資材関連メーカー約四百五十社が参加して十月十四、十五日の両日、東京

1日 三多摩管工事協同した。組合主催の令和四年度防災訓練が午前九時二十分より、東京都立川市の国営昭和三和記念公園にて行われ、原和総務災害対策担当副会長、財団にて行われ、石田理事、服部災害対策担当理事、鈴木課長が視察した。

3日 第三十六回浄化槽大会が午後一時三十分より、東京都千代田区のホテルグランドヒル市ヶ谷にて行われ、粕谷専務、鈴木課長が出席した。

4日 (一社)建設技能人材機構の事業部情報共有会(WEB)が十一日、十四日、二十五日の午前九時三十分より行われ、仲村主任が出席した。

同日(一社)日本プロ理士・総務部長、粕谷専務、環境委員会が午後三時より、東京都中央区の鉄鋼会館にて行われ、粕谷専務が出席。二時より、奈良市のホテル

全管連のうごき

10月

水道管路を不断水で自在に移設!

ヤノ・ストッパー

管路断水器

水を停めずに、水を止める

第1号を施工以来40余年、施工実績21万件突破!

- 円形の Cutter で穿孔、管の強度低下が少ない。
- 穿孔部は切片で回収。切粉の発生が少なく、また専用の切粉排出口より管外へ排出。
- 繰り返し開閉が可能。(加圧状態で500回開閉テストをクリア)
- 真上から穿孔、掘削寸法が小さい。
- 不要になれば不断水工事で弁体の撤去が可能。
- 製作サイズ 鋼鉄管用 呼び径75~600/塩ビ管用 呼び径75~200/石綿管用 呼び径75~300

※上記以外のサイズについてはお問い合わせください。

大成機工株式会社

www.taiseikiko.com

24日 令和四年度主任技師試験に係る模範解答発表会が午前十時三十分より、東京都豊島区の全管連会館及びWEB併用にて行われ、安田技術参与、鈴木課長、依田主任、阿蘇主任、小島職員、吉田職員が参加した。

25日 第六十回技能五輪大会の「配管分科会」が午後二時より、東京都豊島区的全管連会館にて行われ、渡邊弘幸氏、金子達之輔氏、依田主任、仲村主任が出席した。

31日 全管連青年部協議会(WEBC)が午後六時より、東京都江東区の大塚ヒックサト「管工全書」の配布イベントにおいて開催された。

橋本総業(株)のご厚意により、全管連が主催する建設キャリアアップシステム登録技術者への特典提供が始まる。

建設キャリアアップシステム登録技術者への特典提供登録対象にスキルアップ及び受験対策オンライン講習を無料で提供している。詳細は、同基金の左記のホームページを参照ください。https://www.ksknet.co.jp/nikken/guidance/ccus/index.aspx

「第12回バルブフォトコンテスト」作品を募集!

(一社)日本バルブ工業会は、標記コンテストを「CCUS応援団」と位置づけ、技能者の方々に情報を届けている。特典としてはスキルアップ・資格取得、販売サービス、飲食サービス(後援・全管連他)を実施中。

(一社)日本バルブ工業会 〒105-0001 東京都港区芝公園三丁目一八、機械振興会館 五一八、電話〇三三三四三三一八。

詳細は、ホームページ https://j-valve.or.jp/valvephoto575/apply/ にある応募要項を必ずご確認ください。

1、応募資格 プロ・アマ問わずどなたでも応募可。

2、応募締切 令和五年一月三十一日(火)。

3、表彰及び賞金 賞金総額三十万円(選考後に各賞の名称と賞金を受賞者へ通知のうえ公表)。

4、問合せ先 (一社)日本バルブ工業会 〒105-0001 東京都港区芝公園三丁目一八、機械振興会館 五一八、電話〇三三三四三三一八。

第64回水道週間協賛・厚生労働省後援

「水の写真コンテスト」入賞作品が決定

「第六十四回水の写真コンテスト」(水道産業新聞社主催)の審査会が九月二十九日に東京都千代田区の日本水道会館で開催された。応募総数千六百六十四点(昨年二千三百三十四点)の中から上位二十二作品(グランプリ一点、特別賞(本会会長賞含む)十一点、水道産業新聞社社長賞二点、入選十一点)と佳作五十作品が決定した。

「水の写真コンテスト」(水道産業新聞社主催)の審査会が九月二十九日に東京都千代田区の日本水道会館で開催された。応募総数千六百六十四点(昨年二千三百三十四点)の中から上位二十二作品(グランプリ一点、特別賞(本会会長賞含む)十一点、水道産業新聞社社長賞二点、入選十一点)と佳作五十作品が決定した。

「水の写真コンテスト」(水道産業新聞社主催)の審査会が九月二十九日に東京都千代田区の日本水道会館で開催された。応募総数千六百六十四点(昨年二千三百三十四点)の中から上位二十二作品(グランプリ一点、特別賞(本会会長賞含む)十一点、水道産業新聞社社長賞二点、入選十一点)と佳作五十作品が決定した。



全管連会長賞作品『魔法の手』原田透子様(愛知県)

本作品へは、丹治保堯審査委員長より「作者は、水の流れを通じて全体を写真に定着させた。のかな光景が画面から伝わってきます。構図の整った秀作です」との評価を頂いた。



全国会議の会場に展示されたコンテスト入賞作品

クラムプリ 厚生労働大臣賞作品『夏休み全開!』秋篠重仁様(岩手県)



「水の写真コンテスト」(水道産業新聞社主催)の審査会が九月二十九日に東京都千代田区の日本水道会館で開催された。応募総数千六百六十四点(昨年二千三百三十四点)の中から上位二十二作品(グランプリ一点、特別賞(本会会長賞含む)十一点、水道産業新聞社社長賞二点、入選十一点)と佳作五十作品が決定した。

全管連・管工事賠償補償制度

◎2022年11月始期契約の募集開始!!

【NEW】ジョイントベンチャー工事(以下、JV工事)を補償追加します。

◎低廉な価格で、安全確保・安心経営をサポート ◎毎月1日補償開始にて中途加入も随時募集中!

商品に関するお問い合わせは、損害保険ジャパン(株) 営業開発部第三課または(株)ウーベル保険事務所までお問い合わせください。

本制度は、全管連会員者②会員企業の役員および皆さまが業務中またはよび使用人③会員企業の工事完成後に発生した賠償事故を包括的に補償する事ができる保険制度です。そして、全管連のスケールメリットを活かした低廉な掛金水準になっています。全管連会員企業の安定経営に貢献できる制度ですので、ぜひご加入いただきますようご案内申し上げます。

【トピック】 二〇二二年十一月の制度更新にあわせて、今まで対象外にしていたJV工事(甲型・乙型)を補償追加します。お手続きの際はJV工事の完成工事高を含めて申告してください。

補償の対象となる方は①会員企業(記名被保険者) ②掛金 完成工事高二億円の場合約三十二万円加入で

Advertisement for the insurance plan with a graphic showing a bathtub and a person. Text includes '2022年度 加入のご案内' and '全管連管工事賠償補償制度'.

○万円・財物 自己負担額を二タイプご用意いたします。身体賠償

Table with columns for '自己負担額', '工事中の事故', '工事完成後の事故', '施設の所有・使用・管理に起因する事故', '自動セットしている主な特約', and '年額掛金'. It lists compensation amounts for various scenarios and premium rates based on project value.

賠償三万円プランまたは身体賠償・財物賠償それぞれ十万円プランをお選

Advertisement for 'アカキ' flexible joints. Features the text 'アカキの排水用フレキシブルジョイント' and 'ハイスイAジョイント'. Includes images of the product and contact information for Akaki Co., Ltd.